

富士見町町制施行70周年記念事業検討委員名簿

◆任期 令和6年7月23日～令和7年3月31日

	氏 名	
1	雨 宮 千 知	消防団長
2	和 田 順 子	文化協会会長
3	名 取 勇	商工会（商業部会理事）
4	小 林 嘉 孝	商工会（青年部長）
5	小 林 千 賀 子	商工会（女性部長）
6	和 田 正 生	観光協会（副会長）
7	西 明 子	町議会議員
8	小 林 か し わ	社会福祉協議会
9	三 井 望	まちづくり支援金団体
10	名 取 あ ゆ み	まちづくり支援金団体
11	赤 坂 行 男	まちづくり支援金団体
12	上 原 一 芳	まちづくり支援金団体
13	雨 宮 伊 織	長期総合計画審議委員
14	津 田 賀 央	長期総合計画審議委員
15	小 林 ひ と み	地域連携推進支援主事
16	小 松 千 鶴	PTA連合会 副会長
17	伊 藤 寛 昭	地域おこし協力隊
18		
19		
20		

◎会長 ○副会長

事務局

	職 名	氏 名	備 考
	総務課課長	小 林 裕 樹	
	総務課専任課長まちづくり推進係長	名 取 俊 典	
	総務課まちづくり推進係	雨 宮 陽 一	
	総務課まちづくり推進係	佐 藤 太 郎	

町制施行 70 周年記念事業検討委員会設置要綱

(設置)

第 1 条 町制施行 70 周年を迎えるにあたり、記念事業を検討するため、町制施行 70 周年記念事業検討委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(任務)

第 2 条 委員会は、次の事項について協議・検討を行うものとする。

- (1) 記念式典の計画の検討
- (2) 令和 7 年度に実施する記念事業の計画の検討
- (3) その他必要な事項

(組織)

第 3 条 委員会の委員は 20 名以内とし、各種団体及び一般町民から町長が委嘱する。

(会長及び副会長)

第 4 条 委員会に、会長 1 名及び副会長 1 名を置き、会員の互選により決める。

2 会長は、委員会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(委員会)

第 5 条 委員会は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会長は、必要があると認めるときは委員以外の者に委員会への出席を求め、説明若しくは意見を聞き、又は、資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第 6 条 委員会の庶務は、総務課が行う。

(その他)

第 7 条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は町長が別に定める。

附 則

この要綱は、公布の日から施行し、令和 7 年 3 月 31 日をもってその効力を失う。

審議会等の会議の公開に関する方針

令和6年5月 総務課

1. 目的

地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4の規定により設置された附属機関及び規則又は要綱等により設置された附属機関に準ずる機関の会議(以下「審議会等」という。)を公開することにより、その透明かつ公正な運営を図り、もって住民の町政に対する理解を深めるとともに、開かれた町政の実現を一層推進する。

2. 公開基準

次の各号のいずれかに該当する場合を除き、公開するものとする。

- (1)富士見町情報公開条例(平成11年富士見町条例第1号)第6条各号に規定する情報等を審議する場合
- (2)会議を公開することにより、公平かつ円滑な審議等に著しい支障が生ずると認められる場合
- (3)その他審議会等の長が当該会議に諮って非公開を決定した場合

【非公開とする例】

- ・特定の個人を識別することができる情報を取り扱う場合
- ・公にすることにより、個人または法人等の権利利益を害するおそれがある場合
- ・率直な意見の交換若しくは意思決定の中立性が不当に損なわれるおそれがある場合

3. 公開の方法等

会議の公開は、会議の傍聴を希望する者に当該会議の傍聴を認めることにより行う。あらかじめ定員を定め、傍聴希望者が多数の場合は、抽選により傍聴者を決定する。傍聴にあたっては、会議が公正かつ円滑に行われるよう、必要に応じて傍聴に係る遵守事項を定めることとする。(「参考例」参照)

4. 会議録の作成等

審議会等は、会議の終了後速やかに会議録を作成し、担当課窓口による閲覧又は町ホームページに掲載する方法等により、当該会議の審議状況を公表するよう努めるものとする。委員名の公表等、公表する情報、方法等は、富士見町情報公開条例に則して、それぞれの審議会等で決定する。

5. 適用

令和6年度開催の会議より適用する。

町政施行70周年記念事業：年間スケジュール

2024/7/23 協議事項 (1)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	...	R8.3月
庁内の動き	各課へ依頼 (既存事業を含めた70周年事業) 冠事業含む事業の洗い出し	各事業の取りまとめ ↓ 資料調製 各課へヒアリング	全町民へ ・回覧板 ・HP ・有線放送 70周年事業募集 (6月中下旬まで) 意見集約	庁内会議 (事業計画や町民からの要望提案を事前に担当係に周知調整)	検討委員会 における結果を周知 ・その後協議	↓ 各課調整	令和7年度 予算入力 (式典以外の事業) 担当課において	↓ 当初で間に合わない場合 補正対応	議会議決			事業に向けた準備	随時 記念事業実施 グリーンフェア		OKKOH祭	

検討委員会 各種記念事業				① 検討委員会 立ち上げ ・式典の開催日等の決定 事業(意見+要望等説明)	② 検討委員会 ↑ 提案について実際に実施するか協議	③ 検討委員会 ↑ 提案について実際に実施するか協議	④ 検討委員会 → 補正予算入力 (式典関係)	議会議決	式典事前準備	→ 式典案内通知発送						70周年記念式典
名誉町民等選考	関係者打合せ	選考基準等の確認	選考委員の選出	選考委員会開催	→	候補者決定	議会上程	名誉町民決定 [議会同意]	対象者へ連絡	式典案内通知発送	出席者確認					70周年記念式典

■本日、決定したいこと。

① 70 周年記念式典の日程と会場

■今後、決定していきたいこと。

① 内容（式典当日のイベント内容など）

富士見町 町制施行 70 周年記念式典

令和 7 年 月 日 () 時 ～ 時

会 場 【 _____ 】

式 次 第 【 参 考 】

1. オープニングアトラクション
2. 開式のことば
3. 国歌斉唱
4. 町長式辞
5. 町議会議長あいさつ
6. 名誉町民誉賞授与
7. アトラクションなど
8.

【参考】

富士見町 町制施行 50 周年記念式典

平成 17 年 4 月 29 日（金）祝日 9 時 30 分 ～ 時

会 場 【 役場庁舎前 駐車場 】

式 次 第

1. 開式の辞
2. 町民憲章唱和
3. 町長式辞
4. 町議会議長挨拶
5. 町制施行 50 周年経過報告
6. 功労者表彰
7. 受賞者謝辞
8. 来賓祝辞
9. 祝電披露
10. 閉式の辞

記念イベント

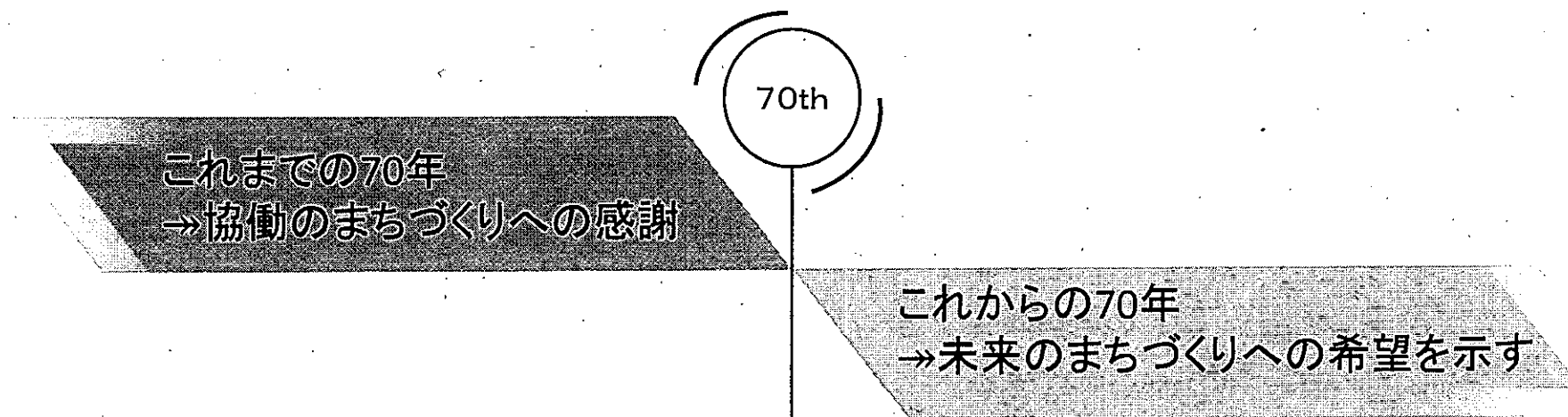
1. 富士見町ウィンドオーケストラ
2. 富士見高原中学校吹奏楽部
3. 保育園
4. バトントワラススポーツ少年団・スポーツ少年団鼓笛隊
5. 富士見太鼓
6. 文化協会民舞踊部（お神楽）
7. 富士見 JHC（ヒップホップクラブのジャズダンス）
8. 富士見町消防団ラッパ隊

70周年記念事業 目的

70周年 節目の年

コンセプト

「70年間の感謝と未来への共創」



富士見町が歩んできた70年は、住民の皆様、地域の企業や団体、そして行政が一体となって築き上げてきた協働の歴史です。この節目の年に、この長年の協力関係や町への貢献に対し、感謝の意を表します。

富士見町が今後70年にわたり、発展するよう未来への希望を示します。一方で、持続可能な地域をつくるには、行政の力だけでは不十分であり、住民の皆様との「共創」が必要です。70周年記念事業はその第一歩となります。様々な記念事業を通じて、住民との対話を深め、共創の意識を高めます。

◆町制施行70周年事業『70年間の感謝と未来への共創』（案）

協議事項(3) 町制施行70周年記念事業の検討について

役場の事業計画案

◆実施実績あり

No.	事業名	事業内容	実施時期予定	場所(会場)	担当課	係名	協力団体等
1	町制施行70周年記念 Ikazā ふじみグリーンフェア	70周年記念ののぼり旗等を会場内に設置する。記念品の配布又はイベントの開催。	R7.4月26日(土)	役場正面駐車場	建設課	都市計画係	実行委員会 内容は今後協議する。
2	70周年記念物産交流事業	川崎市、多摩市、西伊豆町で実施している物産展において70周年を記念し、70円の限定販売等を企画し町と観光のPRを実施	R7年5月、10月、11月	川崎市、多摩市、西伊豆町	産業課	商業観光係	友好都市 姉妹町
3	70周年記念2大リゾートキャンペーン	町民、静岡県民、川崎市民、多摩市民を対象に施設利用料無料キャンペーンの実施	町民OP～11月 他 6～11月	パノラマリゾート 富士見高原リゾート	産業課	商業観光係	富士見パノラマリゾート 富士見高原リゾート
4	70周年記念商店周遊買い物キャンペーン	JA(仮)で3千円以上の買い物をした方に参加店舗で使用可能な300円券(限定数)を配布	R7年 6月～	参加店舗	産業課	商業観光係	町内参加店舗
5	第42回富士見OKKOH	メインステージやブースでのイベント、踊り連によるオッコウ踊り、各会場でのイベントが開催される町民が集える夏祭り	R7.7.26(土) (予定)	グリーンカルチャーセンター周辺 信濃境駅前会場、富士見駅前商店街	産業課	工業交通係	OKKOH実行員会
6	縄文ハロウィン	富士見駅前商店街と井戸尻考古館を会場にした縄文ハロウィンイベントへの補助	R7.10.19 (土) 予定	富士見駅前商店街・井戸尻考古館	産業課	商業観光係	縄文ハロウィン実行員会

◆実施実績なし／近年の実施実績なし

No.	事業名	事業内容	実施時期予定	場所(会場)	担当課	係名	協力団体等
7	町制施行70周年記念式典	町制施行70周年の今までの感謝を含め記念式典を行う。	R7. 月 日 ()		総務課	まちづくり推進係	検討委員会
8	名誉町民誉賞授与	選出された名誉町民に対し、当日式典にお越しいただき、本人からのメッセージをいただく。	R7. 月 日 ()		総務課	庶務人事係	
9	友好都市多摩市記念メッセージ	多摩市職員（オッコーサポーター）からメッセージ動画をいただき、式典等で披露する。	R7. 月 日 ()		総務課	企画統計係	多摩市職員（オッコーサポーター）
10	消防・防災フェア （富士見消防署と共同で実施）	町民参加体験型の消防・防災啓発 イベントを実施（ふれあいを意識したイベント）	R7. 月 日 ()	富士見町役場前駐車場・第二体育館・第二体育館前駐車場・富士見中学校・パノラマスキー場・ゆめひろば富士見	総務課 消防課	防災・危機管理係 消防係	自衛隊・広域消防署・日赤奉仕団・民間業者による防災グッズ展示など
11	広報へ特集12か月連載	町制70周年に関係した内容を12か月連載する。	1年間	-	総務課	文書情報係	
12	広報ふじみ無料配布	広報ふじみ（縮刷版セット）を先着〇人無料配布。			総務課	文書情報係	
13	町制施行70周年記念 デザインマンホール蓋の設置	各小中学校でデザインを募集し、それぞれの学校ごとに決定して校内と役場前に設置する。			上下水道課	施設係	
14	デザインマンホールカードの配布	各小中学校でデザインしたマンホールカードの配布を行う。			上下水道課	施設係	
15	町制施行70周年記念 交通安全グッズ配布	中学生以下の児童・生徒へ、交通安全グッズ（反射板キーホルダー）を配布、ロゴマーク・キャッチコピーがあれば使用	R7.4月	各保育園、小学校、中学校	子ども課	総務学校教育係 幼児保育係	各保育園、小中学校、保健予防係、AIAI等
16	町制施行70周年 横断幕	町制施行70周年の周知のため横断幕を作成し、役場と中学校の東側に掲げる。ロゴマーク・キャッチコピーがあれば使用	R7.4月～	役場西側、中学校東側	総務課 子ども課	まちづくり推進係 総務学校教育係	富士見中学校
17	町制施行70周年記念給食の実施	保育園・小中学校の給食で、記念特別メニュー給食（町内事業者さんに依頼したパンやデザートもつける）を提供する。1つ立派なデザートをつける。70のロゴトッピングで特別感を演出子ども達から募った70周年記念ロゴ等デザインを子ども達から募り、何らかの形で給食で活用	R7.5月～10月の期間中に各校で1回実施	各保育園、小学校、中学校	子ども課	総務学校教育係 幼児保育係	各保育園・小中学校
18	町制施行70周年 小学6年生によるイベント実施	アントレプレナー教育として、町制施行70周年のためのイベントを小学6年生が考え、実施する。令和6年度・令和7年度の6年生対象	R6.8月～R7.3月 R7.4月～R8.2月	町内	子ども課	総務学校教育係	R6・7年度の各小学校6年生のクラス単位で企画から実施。希望クラスのみの参加
19	町制施行70周年記念 子育て講演会	少子化が加速している今だからこそ、親の愛情を受けて育つこと、子育ての大切さ、楽しさを再確認し、家族の絆を見直すと共に、働きながら子育てもする自分を振り返るきっかけとなる、周囲の理解も得られるように講演会を行う。託児付きで、子育て世帯が参加しやすいものとする。	R7.5月～R8.2月	コミュニティプラザ 保育園（ZOOM）	子ども課	幼児保育係 園長会	保育園・ファミサポ会員・PTA 講師候補 岩立京子・高濱正伸
20	（仮）保健と医療と福祉の集い	高原病院と連携し、健康づくりや福祉に関する講演会 誰でも参加できる軽スポーツ体験 町民の体力測定会 ウォーキングに係るイベント⇒歩数カウント（スタンプラリー、グループ対抗イベント） 食生活改善推進員活動紹介（試食とレシピ）	高原病院との日程調整が必要。 現在協議検討中	高原病院 おたっしや広場 第2体育館 ふらっと	住民福祉課	社会福祉係 保健予防係 介護高齢者係	高原病院・社協 （包括連携協定：東急不動産等）
21	昭和の写真展	昭和30年代に撮影された町内の風景や生活の様子の写真を展示する。	R7.4月～5月	高原のミュージアム	生涯学習課	図書館博物館係	
22	富士見民話朗読・郷土資料展示	富士見に伝わる民話を図書館お話会として朗読の会に皆さんに朗読していただく。	R7.5月11日(日)	図書館	生涯学習課	図書館博物館係	朗読の会
23	子どもスポーツ教室	スポーツ少年団の野球・サッカー・バレー等で活躍された選手を講師に教室を開催する。	R7.5.3～5.6の内いずれか	町内施設	生涯学習課	スポーツ係	
24	スポーツ講演	子どもの指導(怒らない指導)	R7.5月11日(日)	町民センター	生涯学習課	スポーツ係	
25	町制施行70周年記念コンサート	プロのオーケストラの生演奏を鑑賞し、楽しんでいただく。	R7.5月～6月	町民センター	生涯学習課	生涯学習係	文化協会
26	ストリートから伝統へ！ 富士見が躍動する70年記念PV作成事業	アイドル・アーティストの演出・振付師として活躍するNAOKIさん監修の町民参加型のPV（プロモーションビデオ）を作成しSNS・ネットで公開する。	令和7年度中に実施予定。（可能な限り緑が映える季節）	富士見町内の名所・映えスポットで撮影	生涯学習課	生涯学習係	・NAOKI（振付師・演出家）・カメラマン（兼動画編集者） ・文化協会・町公民館登録団体・体育施設利用登録団体・町民（公募）
27	企画展「富士見の発掘70年(仮)」	富士見町内の発掘調査のあゆみと成果を振り返る企画展	R7.4月～7月	井戸尻考古館	生涯学習課	文化財係	
28	町制施行70周年プレイベント「井戸尻考古館 建館50周年記念事業」	井戸尻考古館の50年を振り返り、これからの井戸尻考古館を町の皆さんと考えるイベント	R6.8月～11月	井戸尻考古館ほか	生涯学習課	文化財係	井戸尻応援団・富士見町商工会・(一社)大昔調査会

町民からの事業アイデア

No.	事業名称	詳細
1	富士見ゆかりの映画上映会	富士見町にゆかりのある映画の上映会の開催（トトロ、もののけ姫、怪物、悪は存在しない、八日目の蟬など）。ゆめひろばで野外も雰囲気良いですが、グリーンカルチャーが天候リスクなく良いと思います。
2	FUJIMI 70th anniversary music festival	アイドルからアニソン、ロックアーティストなどを呼び、入場料は発生しますが、アーティストと地元校の吹奏楽部とかウインドオーケストラのコラボあったり、学生ボランティアによるゴミ分別、オッコー祭総合文化祭商工会も協力頂き、キッチンカーが出たり南信最大のイベントとなり以降も続くものだと思います。運営には非常な動力ではあると思いますが、多くの方が携わり活性化に繋がるイベントを目指したいです。
3	陸上自衛隊中央音楽隊 町制70周年記念コンサート	国の行事や式典、国賓を迎えるなど国家的行事を担う日本最高峰の吹奏楽団である陸上自衛隊中央音楽隊を招きコンサートを行う。中央音楽隊員として現在、富士見町の乙事出身の方が打楽器奏者として活躍されている。
4	ラジオ体操で富士見の魅力発信とみんなで健康大作戦	NHK（かんば生命）夏季巡回ラジオ体操を誘致（公募）し、ラジオ放送を通して富士見町を知っていただくと同時に健康になることで、みんなで町制施行100年までガンバル。
5	ロケーションの町富士見PR事業	富士見町は、首都圏から3時間程度で往来できる場所に立地し、八ヶ岳山麓の豊かな自然環境や歴史ある集落景観が魅力です。その魅力は、国際的な評価を受けている映画の取材先やロケ地として活用されていることから明らかなので、全国のフィルムコミッション等の映画関係者のみならず、地域の方にもその魅力を知ってもらえる情報誌を作成して冊子やWeb情報（動画を含む）として発信する。
6	災害に強い心の在り方～ アイヌ縄文 古の智慧に学ぶ	井戸尻考古館館長とアイヌの著名なエカシ（長老）である浦川治造さん（アイヌ文化奨励賞受賞者、東京アイヌ協会名誉会長）の対談を年に4回、季節ごとのテーマで行い、オンライン配信も行う。幼い頃から差別を受けながらもアイヌとしての誇りを持ち続け、周囲の人たちの心、生き方を支えてきた長老の今のお気持ちを、富士見町の井戸尻考古館館長さんと対談していただくことで引き出す。治造さんの長女まきこさんが長く活動されているアイヌ刺繍の活動についても、富士見町の中で長く手仕事をされてきた女性たちと共に取り組むことで、新しい文化が生み出せるのではと期待しています。
7	町制施行70周年記念 まちなか音楽祭 (町制施行70周年×エンターテインメント)	町制施行70周年を記念し、R7年4月～R8年3月まで華やかに町を彩る演奏会やコンサート、音楽フェスを町内の様々な場所（カゴメ野菜ファーム等）で開催し、町民が出演、来場ともに参加できるイベントとする。学校の枠にとらわれず若い世代も企画や運営に参加し、若い世代はもちろん、幅広い世代との繋がりを行政職員と町民の繋がりを構築する。
8	富士見町民大学	だれでも何歳でも新しいことを学べる町、視野が広がる町として、町内のプロフェッショナルが知識を共有しあえる町民大学を定期的に開設する
9	富士見町写真館 オンライン支店	オンライン上で町の歴史や文化を視覚的に保存し、共有するだけでなく、町民同士の結びつきを強化する。次世代に伝えること、町民の参加を促進する。家庭に眠っているアルバムを介し、家族や仲間の絆を深める。
10	富士見町 70周年記念 映画上映会	ロケ地での映画上映会、縁のある方(監督や町民)を招いてのトークイベントを開催し、上映と対話を通して、富士見町制70年を振り返る。 「怪物」、「悪は存在しない」、「風立ちぬ」などの上映に併せ、かつて旧富士見高原療養所資料館やコミュニティプラザで実施された「風立ちぬ展」(2014)、「ロケ地になった富士見町展」(2013)などのような企画も実施する。 また、縄文文化をテーマにしたドキュメンタリー映画「縄文にハマる人々」や、市民が協力して制作した三好大輔監督の「まつもと日和」(2023)のように、「まちづくり」のヒントとなるようなドキュメンタリー映画の上映会も実現できると望ましい。
11	町制施行70周年記念誌の発刊	富士見町の輝かしい歴史と業績を後世に伝えとともに、当町の発展を願い、施行70周年という大きな節目を祝って、本事業の一環として記念誌を発刊する。仮称「私と富士見町」の特集枠を設け町民の幅広い層から募る。
12	富士見町観光案内地図の作成	富士見町の観光スポット（八ヶ岳、入笠山、古戦場等）の観光案内地図を作成
13	お土産店 野菜の直売所などの設置	駅前に土産物屋軽食店、土産店、軽食（おやき等）の屋台を整備
14	落合小学校120周年記念の歌の有線放送	かつて有線放送で落合小学校120周年記念の歌が放送されていた。この歌は非常に思い出深く、歌詞の内容も素晴らしい。70周年記念事業として有線放送で流してもらいたい。その他の歌を記念事業で流してもらうのも良いと思う。

※事業アイデアの取りまとめにあたり、詳細等は多少要約しています。